

令和6年度
鳥取県トライアスロン協会
通常総会



日時 令和6年4月14日（日）午後2時～
会場 米子コンベンションセンター

通常総会次第

1. 令和5年度鳥取県トライアスロン協会表彰

2. 事務局報告及び社員報告

3. 議事

第1号議案 令和5年度事業報告について

第2号議案 令和5年度決算報告について

第3号議案 令和6年度事業計画案について

第4号議案 令和6年度収支予算案について

第5号議案 令和6年度役員について

第6号議案 法人化移行について

4. その他

事務局・社員報告

1. 社員報告及び中国ブロック関連情報

○日本トライアスロン連合関係

- ・ 社員総会（令和 5 年 6 月 30 日）東京都港区 ハイブリッド会議（WEB&対面）
- ・ JTU からの情報は公式ホームページにて公開中（www.itu.or.jp）

○中国ブロック協議会関係

- ・ 中国ブロック協議会総会（令和 5 年 4 月 15 日）オンライン会議
- ・ 中四国ブロック大会開催者会議（令和 5 年 11 月 25 日）高松市 ハイブリッド会議

2. 令和 5 年度鳥取県トライアスロン協会表彰

- ・ 優秀賞 小原北斗 日本スプリント選手権優勝 アジアカップマレーシア大会 6 位
- ・ 敢闘賞 小原結芽 西日本学生トライアスロン選手権優勝
- ・ 特別功労賞 口田保 皆生大会審判部長を始め県協会活動など長年にわたり本県協会活動を支えてきた功績

3. 大口寄付金受領について

昨年 9 月に早逝した口田保氏（享年 56 歳）の遺志で「本会の活動に役立ててほしい」と金 50 万円の寄付を頂きました。謹んで受領し更なる協会活動に生かしていきます。

4. 第 42 回皆生大会情報

- ・ 県協会推薦選手
- ・ 大会概要

開催日 令和 6 年 7 月 14 日

参加者枠 個人 940 名 リレー 80 組（市町村対抗 20 組含む）

申込者数 個人 1052 名 プレミアム 10 名 計 1062 名（定員 940 名）

リレー 一般 66 組（定員 60 組） 全国ふるさと対抗 8 組（定員 20 組）

5. 交流事業について

- ・ 第 38 回宮古島大会と友好大会となっている皆生大会より金澤純会員（西部）を推薦選手として派遣。

6. 国体派遣選手選考委員会設置について

- ・ 国体派遣選手選考方式を「さくらおろち湖スプリント大会での成績よる」ものから令和 5 年度より派遣選手選考委員会が選考基準を設け選考する方式に変更。選考基準下記の通り。

【選考基準】選考基準日 7 月 31 日

女子 スイム・ラン総合級 20 級以内且つスイム 15 級以内

男子 スイム・ラン総合級 14 級以内且つスイム 14 級以内

女子・男子とも上記、認定記録級に加え 2023 年シーズンおよび 2024 年シーズンの選考基準日までに行われたレース結果を加味し選考委員会にて決定する。

7. 施設利用優待制度について

施設利用の際は、JTU カードの提示が必要です。

① フィットネスクラブパジャ法人会員利用について

鳥取・米子両パジャ施設利用が出来ます。利用料 1100 円/回。

② 米子市皆生市民プールの利用料を一部補助。

10 月～6 月通常 700 円→500 円。7 月～9 月 500 円→400 円。

皆生市民プール利用は予算枠に達した場合、年度途中で終了する場合があります。

第1号議案 令和5年度事業報告

主催事業**□大会・イベント事業**

①令和5年度通常総会並びにトレーニングセミナー

日時：令和5年4月16日（日）14：00～

会場：米子コンベンションビューロー5F 第6会議室

トレーニングセミナー 講師：河本勝成氏

テーマ「ジャストサイズな靴の選び方—250km走って知った靴の大切さ」

●総会出席者 46名 委任状 152名 合計198名/定数 244名

●トレーニングセミナー出席者 36名

②2023 バイクカーニバル de キャンプ ※

日程：5月4日（木/みどりの日）

●バイクカーニバル参加者 142名 スタッフ 31名

一般（WEB）92名/一般（当日受）1名/会員（WEB）26名

ゆめ合宿12名/近畿リージョン合宿5名/チームエフォーツ6名

③令和5年度かごしま国体鳥取県予選

認定記録会などでの選考に切り替え

●JTU 認定記録会兼国体選考会

参加者 10名

④鳥取砂丘トライアスロン大会（6月）：中止→大会廃止

鳥取青年会議所共催 会場：鳥取砂丘周辺

⑤鳥取県キッズチャレンジアクアスロン大会（6月10日（土））

キッズトライアスリート向けの競技機会の提供と競技力の向上を図る。

会場 米子市皆生市民プールと皆生プレイパーク～サイクリングコース

3区分6カテゴリーでの記録会

運営はエフォーツとフリッパーセミナーとの共同運営で実施

●第1回キッズアクアスロン 参加者 37名 スタッフ 18名

⑥トライアスリートによる食育講話（7月5日）

米子市内の全中学校（10校）にトライアスリートが出向きトライアスロンについて講話をして、一緒に「鉄人ドライカレー」を食べて皆生大会の広報を行う事業。

●鉄人ドライカレー給食 参加者10名

⑦第41回全日本トライアスロン皆生大会 日程：7月15日（土）～17日（月）

主催：皆生トライアスロン協会 県協会は大会事務局、競技運営全般と審判部を担当。

●全日本トライアスロン皆生大会 審判部他 18名

⑧第10回岩美キッズトライアスロン全国大会 日程：8月26日（土）～27日（日）

●岩美キッズトライアスロン全大会 スタッフ 10名→2024年度以降の大会廃止

⑨きずな結いバイク&ラン2023（10月15日）

弓ヶ浜サイクリングコースを二人一組で力を合わせてバイクとランを交互に走るイベント。

皆生プレイパーク発着30km

●中止

⑩皆生トライアスロン聖地化プロジェクト

- ・皆生プレイパーク維持管理（通年）

皆生大会のメイン会場となっている皆生プレイパーク※の維持管理

令和3年から3カ年間、山陰信販（株）様よりサポートを受けることが決定。

※皆生プレイパーク運営委員会 平成21年3月30日設立。

鳥取県との間に同地の無償貸与契約締結。皆生ライフセービングクラブなど米子市内の11団体で組織。

□普及事業

① フリッパーセミナー

東部セミナー 全6回

西部セミナー 全12回 参加者延べ90名 スタッフ延べ49名

② 鳥取県キッズチャレンジアクアスロン大会（6月10日）

●選手 37名 スタッフ 18名

□強化・派遣事業

① 2023 鳥取ジュニアアスリート発掘事業対象競技

鳥取県スポーツ協会主催。対象競技 12 競技

ボート、セーリング、カヌー、アーチェリー、自転車、スポーツクライミング等

② ドラフティング講習会（4月29日予定）会場：鳥取県西部

③ 中国ブロック夏季強化キャンプ（8月7日～12日）

④ JTU 認定記録会

●5月28日（日）選手10名・スタッフ8名

●12月9日（日）選手22名・スタッフ11名

●3月24日（日）選手24名・スタッフ12名

□審判技術事業

① 公認審判員資格講習会（令和6年2月18日） 会場：鳥取県民体育館会議室

ハイブリッド方式による初の審判講習会（オンライン4名）

2種新規1名 2種更新3名 3種新規3名 3種更新10名

② 大会への審判員派遣

●さくらおろち湖スプリント大会（令和5年5月21日）5名

●さくらおろち湖トライアスロン大会（令和5年8月27日）5名

●倉敷国際トライアスロン大会（令和5年9月10日）5名

●はつかいち縦断みやじま国際パワートライアスロン大会（令和5年6月18日）5名

後援事業（下線 特別後援事業）

① 2023SEA TO SUMMIT（5月28日（日））

主催：鳥取県・モンベル 会場：県西部 ボランティア派遣

●スタッフ 2名

② ツールド大山（5月21日（日））：

主催：鳥取県サイクリング協会 会場：県西部 ボランティア派遣

○スタッフ 2名

③ 中海オープンウォータースイム2023（6月25日）・・・特別後援事業

主催：中海再生プロジェクト 会場：米子湊山公園沖中海

●スタッフ・ボランティア 15名

- ④ オールジャパンジュニアトライアスロン in 伯耆：中止→大会終了
- ⑤ アウトドアスポーツフェスタ 2023 (9月3日)
主催：鳥取県アウトドアスポーツ協議会 会場：米子市錦海ポート場周辺
●スタッフ・ボランティア 4名
- ⑥ 第16回全日本Challengedアクアスロン皆生大会 (10月9日/スポーツの日)
主催：同実行委員会 会場：米子市皆生市民プール及び皆生プレイパーク
●スタッフ・ボランティア 25名
- ⑦ 児童虐待防止キャンペーン オレンジリボンたすきリレー (11月4日)
主催：米子児童相談所 ボランティア派遣
●雨天予報の為事前に中止決定

2023年度 収支決算

2024/3/31

収支決算

1. 収入

科目	2023年度 予算案	2023年度 決算額	増減	備考
前期繰越	4,071,500	4,071,500	0	
登録料収入	1,000,000	1,011,000	11,000	一般 248名 ジュニア 9名 審判 5名 (口座登録 215名 WEB47名)
事業収入	5,000,000	6,292,007	1,292,007	皆生大会事務委託料 1,848,000 皆生大会その他 620,000 中海OWS 2,205,057 審判講習会 18,000 バイクカーニバル 634,000 フリッパー 76,000 キッズアクアスロン 37,100 JIU認定記録会 118,250 なんぶひのはっぴーサイクリング 169,700
寄付金	0	676,383	676,383	口田保500000 山根一朗70000 ISM 伯耆Jトライアスロン
雑収入	130,000	101,338	▲ 28,662	受取利息38 PAJAチケット20,900 皆生プール支払戻り35,500 マーシャルウェア等43,900
広告料収入	600,000	720,000	120,000	シーズンスponsor6社
助成金	5,000,000	5,589,116	589,116	鳥取県スポーツ協会 鳥取県スポーツ課 米子コンベンションセンター
前受登録料	0	1,164,000		2024年度分
拠点準備金		0	0	
立替金	0	0	0	
合計	15,801,500	19,625,344	3,823,844	

2. 支出

科目	2023年度 予算案	2023年度 決算額	増減	備考
登録費	500,000	490,900	▲ 9,100	県スポーツ協会 80,000 JIU個人登録 251,300 JIU社員負担50,000 中国アロク 49,600 中国ブロック負担金10,000 中国ブロック選手権負担金 50,000
事業費	4,000,000	5,601,898	1,601,898	皆生聖地化プロジェクト 1,628,000 皆生大会 385,404 バイクカーニバル 377,563 フリッパー 77,025 認定記録会 149,942 キッズアクアスロン 100,526 審判講習会 42,295 マーシャル関係 54,204 総会・セミナー 87,370 中海OWS 2,206,188
会議費	80,000	28,535	▲ 51,465	ZOOM マイク スピーカー
事務管理費	2,300,000	2,065,206	▲ 234,794	皆生大会・事務所使用料・事務委託料
通信費	200,000	204,990	4,990	WiFi87,110 電話69,256 送料46,310 電報2,314
消耗品費	200,000	135,385	▲ 64,615	コピーカウンター インク・トナー 文房具
雑費	200,000	232,671	32,671	慶弔費89,500 接待交際費42,106 手数料等38,445 他
旅費交通費	300,000	157,897	▲ 142,103	遠征 交通費補助
選手強化費	4,800,000	5,608,186	808,186	皆生スポーツアカデミー5,518,786 バイクカーニバル70,000
会費	130,000	120,000	▲ 10,000	米子市観光協会・バジャスポーツ
広報費	50,000	77,769	27,769	米子市観光協会 FB 新日本海新聞社 市民レガッタ他
リース費	120,000	108,900	▲ 11,100	コピー機リース料
寄付金	200,000	405,000	205,000	皆生大会400,000 日本赤十字社5,000
協賛金	120,000	131,000	11,000	皆生大会・皆生プレイパーク SC鳥取 アクアスロン
器具備品費	200,000	473,400	273,400	大型モニター 通信設備 ワイヤレスチューナー他
前払登録費	0	281,100	281,100	2024年度分前払い分
予備費		0	0	
立替金		0	0	
ゆめ基金	0	0	0	定期預金
支出合計	13,400,000	16,122,837	2,722,837	
次期繰越	2,401,500	3,502,507	1,101,007	
合計	15,801,500	19,625,344	3,823,844	

(拠点準備金)

(資金内訳)

定期内訳	金額	満期日		金額
定期1	52,643	2024/04/03	山陰合同銀行	1,300,975
定期2	500,465	2024/04/06	山陰合同銀行(スポーツ基金専用)	1,145,852
定期3	31,887	2024/06/10	山陰合同銀行(強化委員会)	0
定期4	816,191	2024/8/15	米子信用金庫1	98,727
			鳥取銀行	332,956
			現金	623,997
			ゆめ基金(定期預金へ)	
定期預金残高	1,401,186		次期繰越金合計	3,502,507

監査報告書

令和 5 年度決算に関する諸帳簿並びに関係書類を監査した結果、適正に処理されていることを認めここに報告いたします。

令和 6 年 4 月 6 日

鳥取県トライアスロン協会

監事 九星芳雄



河合博司



第 3 号議案 令和 6 年度事業計画案

主催事業

各事業の詳細については令和 6 年度イベント情報及び協会 HP で確認してください。

□大会・イベント事業

①令和 6 年度通常総会並びにトレーニングセミナー

日時：令和 6 年 4 月 14 日（日）14：00～

会場：米子コンベンションビューロー3F 第 2 会議室

講師：谷川哲也氏 テーマ：「ドリームサポーターとして育成の一考」

～スポーツ現場での経験から

鳥取県三朝町出身。野球選手として倉吉北高、川崎製鉄水島で活躍後、トレーナーの道へ。バルセロナやアトランタオリンピックでトレーナーとして貢献後、ヤクルトや横浜等のプロ野球の二軍チーフコーチを務め、近年ではスポーツク ライミングにおいて東京オリンピックのトレーナー陣としてメダルに貢献、日本山岳・スポーツクライミング協会から功労賞を受賞。2018 年から琴浦町で町民の健康増進にも尽力している。

②2024 バイクカーニバル

日程：5 月 4 日（土／みどりの日） 受付 7:30～ 開会式 8：00～ スタート 8:30

米子市観光協会共催 会場：西部地域 申込先：ローソンチケット

参加費 4000 円（鳥取県協会員）5000 円（それ以外）

皆生大会のバイクコースを使った国内最大級のバイク練習会

③SAGA2024 国民スポーツ大会鳥取県選考記録会（5 月 19 日）会場：米子

④鳥取県キッズアクアスロン選手権（6 月 8 日（土））

キッズトライアスリート向けの競技機会を提供し競技力の向上を図る。

会場 米子市皆生市民プール並びに皆生プレイパーク

3 区分 6 カテゴリーでのタイムレース

⑤トライアスリートによる食育講話（7 月 3 日（水））

米子市内の全中学校（10 校）にトライアスリートが出向きトライアスロンについて講話をして、一緒に「鉄人ドライカレー」を食べて皆生大会の広報を行う事業。

⑥第 42 回全日本トライアスロン皆生大会（7 月 14 日（日））

主催：皆生トライアスロン協会 県協会は大会事務局を担当。

⑦再生神話の郷マラニック（9 月 29 日（日））

共催 米子市観光協会

大国主命の縁の神社などを巡りマラニック。唐王神社（大山町）から赤猪岩神社（南部町）

往復 50 k m のコース

⑧皆生トライアスロン聖地化プロジェクト

・皆生プレイパーク維持管理（通年）

皆生大会のメイン会場となっている皆生プレイパーク※の維持管理

※皆生プレイパーク運営委員会 平成 21 年 3 月 30 日設立。

鳥取県との間に同地の無償貸与契約締結。皆生ライフセービングクラブなど

米子市内の 11 団体で組織。今年 4 月、2028 年までの契約更新完了。

□ 普及事業

- ① キッズトライスポーツプログラム (Kids Try Sports Program)
 - 東部 全3回
 - 西部 全8回 (フリッパーセミナー開催要項参照)
- ② 各種練習会 (不定期)・・・協会 HP やメールリングリストで情報提供
 - ・ビギナー及び体験希望者向けの講習会
 - ・経験者向けの実践的練習会

□ 強化・派遣事業

- ① ドラフティング講習会 (4月28日) 会場：鳥取県西部
- ② 鳥取県トライアスロン協会認定記録会兼強化認定記録会 (5月19日) 会場：米子
- ③ 日本選手権中国ブロック代表選考会 (6月2日) 会場：さくらおろち湖 (島根県雲南市)
- ④ 第2回キッズアクアスロン皆生大会 (6月8日) 会場：皆生プレイパーク周辺
- ⑤ JTU 認定記録会 (12月1日・令和7年3月16日)
- ⑥ ジュニア強化事業 (チームエフォーツと連携)

□ 審判技術事業

- ① 公認審判員資格講習会 (令和7年2月23日) 会場：倉吉市
- ② 大会への審判員派遣・・・大会相互の協力体制の強化並びに審判員育成を図るため各地で開催される大会へ県内審判員を派遣。

後援事業 (下線 特別後援事業)

- ① 2024SEA TO SUMMIT (5月26日)
 - 主催：鳥取県・モンベル 会場：県西部 ボランティア派遣
- ② ツールド大山 (5月19日)：
 - 主催：鳥取県サイクリング協会 会場：県西部 ボランティア派遣
- ③ 中海オープンウォータースイム 2024 (6月23日)・・・特別後援事業
 - 主催：中海再生プロジェクト 会場：米子湊山公園沖中海
 - スタッフ・ボランティア募集中
- ④ アウトドアスポーツフェスタ 2024 (9月15日)
 - 主催：鳥取県アウトドアスポーツ協議会 会場：米子市錦海ボート場周辺
- ⑤ 第17回全日本 Challenged アクアスロン皆生大会 (10月14日/スポーツの日)
 - 主催：同実行委員会 会場：米子市皆生市民プール及び皆生プレイパーク
- ⑥ 児童虐待防止キャンペーン オレンジリボンたすきリレー (11月4日)
 - 主催：米子児童相談所 ボランティア派遣

その他、必要に応じて事業を追加する場合があります。

第4号議案 2024年度収支予算案

1. 収入

科 目	2023年度 決算額	2024年度 予算額	増減	備 考
前 期 繰 越	4,071,500	3,502,507	▲ 568,993	
登 録 料 収 入	1,011,000	1,263,000	252,000	一般250 ジュニア5 審判8
事 業 収 入	6,292,007	6,200,000	▲ 92,007	バイクカーニバル フリッパ― 審判講習会 JTU認定記録会 各種委託事業(中海OWS/皆生大会事務委託/サイクリングイベントなど)
寄 付 金	676,383	0	▲ 676,383	
雑 収 入	101,338	110,000	8,662	受取利息 PAJAチケット 皆生プール
広 告 料 収 入	720,000	700,000	▲ 20,000	シーズンスポンサー
助 成 金	5,589,116	5,800,000	210,884	鳥取県スポーツ協会/鳥取県スポーツ課選手強化費
前受登録料	1,164,000	1,200,000	36,000	
協 賛 金	0	0	0	
拠 点 準 備 金	0	0	0	
立 替 金	0	0	0	
合 計	19,625,344	18,775,507	▲ 849,837	

2. 支出

科 目	2023年度 決算額	2024年度 予算額	増減	備 考
登 録 費	490,900	500,000	9,100	県スポーツ協会 80,000 JTU登録250000 JTU社員負担50000 中国ブロック登録費49600 ブロック理事負担金10000 その他
事 業 費	5,601,898	5,000,000	▲ 601,898	バイクカーニバル フリッパ―セミナー JTU認定記録会 各委託事業支出 審判講習会 きずな結い 各種委託事業
会 議 費	28,535	30,000	1,465	zoom契約 総会会場費
事 務 管 理 費	2,065,206	1,500,000	▲ 565,206	皆生大会事務・事務所使用料・事務委託料
通 信 費	204,990	200,000	▲ 4,990	WIFI 電話 郵便送料 電報
消 耗 品 費	135,385	140,000	4,615	インク・トナー 文房具
雑 費	232,671	250,000	17,329	慶弔費・接待交際費 IB手数料等 他
旅 費 交 通 費	157,897	200,000	42,103	交通費補助
選 手 強 化 費	5,608,186	5,500,000	▲ 108,186	皆生スポーツアカデミー PAJA・皆生プール利用料
会 費	120,000	120,000	0	米子市観光協会・パジャススポーツ
広 報 費	77,769	80,000	2,231	米子市観光協会 FB 新日本海新聞社
リ ー ス 費	108,900	108,900	0	コピー機リース料
寄 付 金	405,000	50,000	▲ 355,000	日本赤十字社等
協 賛 金	131,000	100,000	▲ 31,000	皆生大会 皆生プレイパーク その他
器 具 備 品 費	473,400	200,000	▲ 273,400	パソコン関係
前 払 登 録 費	281,100	250,000	▲ 31,100	2025JTU登録費
予 備 費	0	4,546,607	4,546,607	
立 替 金	0	0	0	
ゆ め 基 金	0	0	0	定期預金
支 出 合 計	16,122,837	18,775,507	2,652,670	
次 期 繰 越	3,502,507	0	▲ 3,502,507	
合 計	19,625,344	18,775,507	▲ 849,837	

第5号議案 令和6年度役員及び専門委員（案）

会長 山根一朗（西部）
 副会長 家高謙児（中部）
 理事長 福嶋佑二（東部）
 理事 石名勝実（東部）
 理事 田島大介（東部）
 理事 影山嗣泰（東部）
 理事 村上 大（東部）
 理事 石川幸弘（中部）
 理事 家高謙児（中部）
 理事 稲嶋敏彦（中部）
 理事 小椋多恵（中部）
 理事 山根一朗（西部）
 理事 山川春夫（西部）
 理事 高木 均（西部）
 理事 細田恵誠（西部）
 理事 小原 工（西部）
 理事 山口謙司（西部）
 理事 野嶋 功（西部）
 理事 福田陽子（西部）
 理事 森下正義（皆生大会出向）

【国体選手選考委員会】

委員長 小原 工
 副委員長 家高謙児
 委員 岩本 力
 委員 池口 卓
 委員 野嶋 功

【中国ブロック専門委員会】

技術委員会 高津芳治
 審判委員会 稲嶋敏彦
 高校生普及委員会 家高謙児
 強化委員会 小原 工
 指導者養成委員会 岩本 力

事務局長 野嶋 功

監 査 九星芳雄
 監 査 河合博司

社 員 家高謙児（日本トライアスロン連合）
 評議員 石名勝実（鳥取県スポーツ協会）

永年名誉会長 築谷敏郎

【専門委員】

審判委員 稲嶋敏彦
 強化委員 小原 工
 普及委員 石名勝実
 ジュニア委員 高津芳治

第6号議案 法人化移行について

鳥取県トライアスロン協会は設立当初より任意団体として活動してきました。

昨今、スポーツ団体においても組織運営の責任の明確化や透明性が求められるようになり多くの団体が任意団体より法人格を持つ団体へと移行してきています。

本県協会においても皆生大会からの事業委託費や鳥取県、県スポーツ協会などから選手強化費などの補助金が会計に参入されており事業総額が2000万円近くに増大しています。

組織のコンプライアンスやガバナンスを確立して組織としての透明性を高める為にも法人化は急務と考えます。

●一般社団法人

会員→社員（2名以上）・理事（1名以上）・理事会／資本金0円～／定款作成

設立時期は2025年4月を予定

（法人化のメリット）

社会的信用が高まる／制度上のメリットとして、「法人」として契約が可能になる法人格が付与されるので、法人名義で取引（預貯金口座の開設、事務所契約等を法人名義で可能）ができる／国や地方自治体と契約する場合に有利／任意団体よりも社会的信用力がある

（法人化のデメリット）

法人税など納税義務が発生／税務処理が複雑になる。

●既に法人化している団体（中国ブロック）

一般社団法人広島県トライアスロン協会、一般社団法人岡山県トライアスロン協会

一般社団法人島根県トライアスロン協会。

全国では47都道府県中、20団体が法人化（熊本県はNPO法人）